

# 「火の用心だより」

第46号 (平成30年12月)

発行：札幌市消防局予防部予防課

## 年末の大掃除で火災予防！

師走に入り、今年も残りわずかとなりました。

年末に向けて、大掃除をされるご家庭も多いのではないのでしょうか。普段あまり掃除の行き届かないところに潜む火災危険を事例とともに紹介しますので、大掃除を機会に火災を未然に防ぎましょう。

### ●こんろの油汚れ

魚焼きグリルで魚を焼き終えたあと、火を消し忘れて食事をしていたところ、魚焼きグリル内の油汚れに着火した。

**五徳、グリル、換気扇、こんろまわりの油汚れは、定期的に清掃しましょう！**



### ●コンセントのホコリ

冷蔵庫の天板上に置かれたテーブルタップに差し込まれたプラグ部分でトラッキング現象が起き、コンセント周りのホコリに着火した。

※トラッキング現象とは、コンセントに差し込んだプラグの周辺にホコリや湿気などが付着することで、プラグの刃の間に電流が流れ発火する現象です。

**大型の家電、家具の裏や湿気のあるコンセント周辺は定期的に清掃しましょう！**



### ●電池を捨てるときは・・・

先日、大阪府にあるホームセンターで、使用済みボタン電池が原因と考えられる火災が発生しました。使用済み電池を保管される場合は、プラス極とマイナス極をテープなどで覆い、絶縁した状態で保管しましょう。

テープで絶縁



# 年末年始の繁忙期、「火の用心」の徹底を！

年末年始は、多くの市民や観光客が宿泊施設や飲食店を利用されることから、火災が発生した場合には、甚大な被害につながることを懸念されます。

ここで紹介する過去の火災事例を教訓に「火の用心」の徹底をお願いします。

## ● 宿泊施設での火災

宿泊施設で、電源の入った電気ストーブにリネン用ワゴンが接触したことにより、シーツなどの可燃物に着火。また、時間帯によっては避難経路に物品が置かれていたことがあった。



**避難経路には避難の支障になる物品等は絶対に置かないようにしましょう！**

## ● 飲食店での火災

厨房内のガスコンロを使用中に、壁と寸胴鍋に付着していた油かすに引火。



**レンジフード、換気扇、排気ダクトは、清掃とメンテナンスを定期的に行いましょう！**

## ● 飲食店内、物置での火災

飲食店内の物置で、物置内に設置していたダウンライト（白熱電球）の近くに可燃物を置いていたため、ダウンライトの輻射熱により可燃物が発火。



**熱の発生する機器の周りには、可燃物は置かないようにしましょう！**

### 市民が主役の火災予防

- ① 火災予防行事・活動に参加しましょう
- ② 火災予防の知識・行動要領を身につけましょう
- ③ 消火器などの防災機器を備えましょう
- ④ 防災品を使用しましょう
- ⑤ 放火されない環境をつくりましょう
- ⑥ 火災から高齢の方などを守りましょう

発行：札幌市消防局予防部予防課

〒064-8586 札幌市中央区南4条西10丁目

☎011-215-2040



さっぽろ市  
02-N06-17-178  
30-2-212

SAPPORO